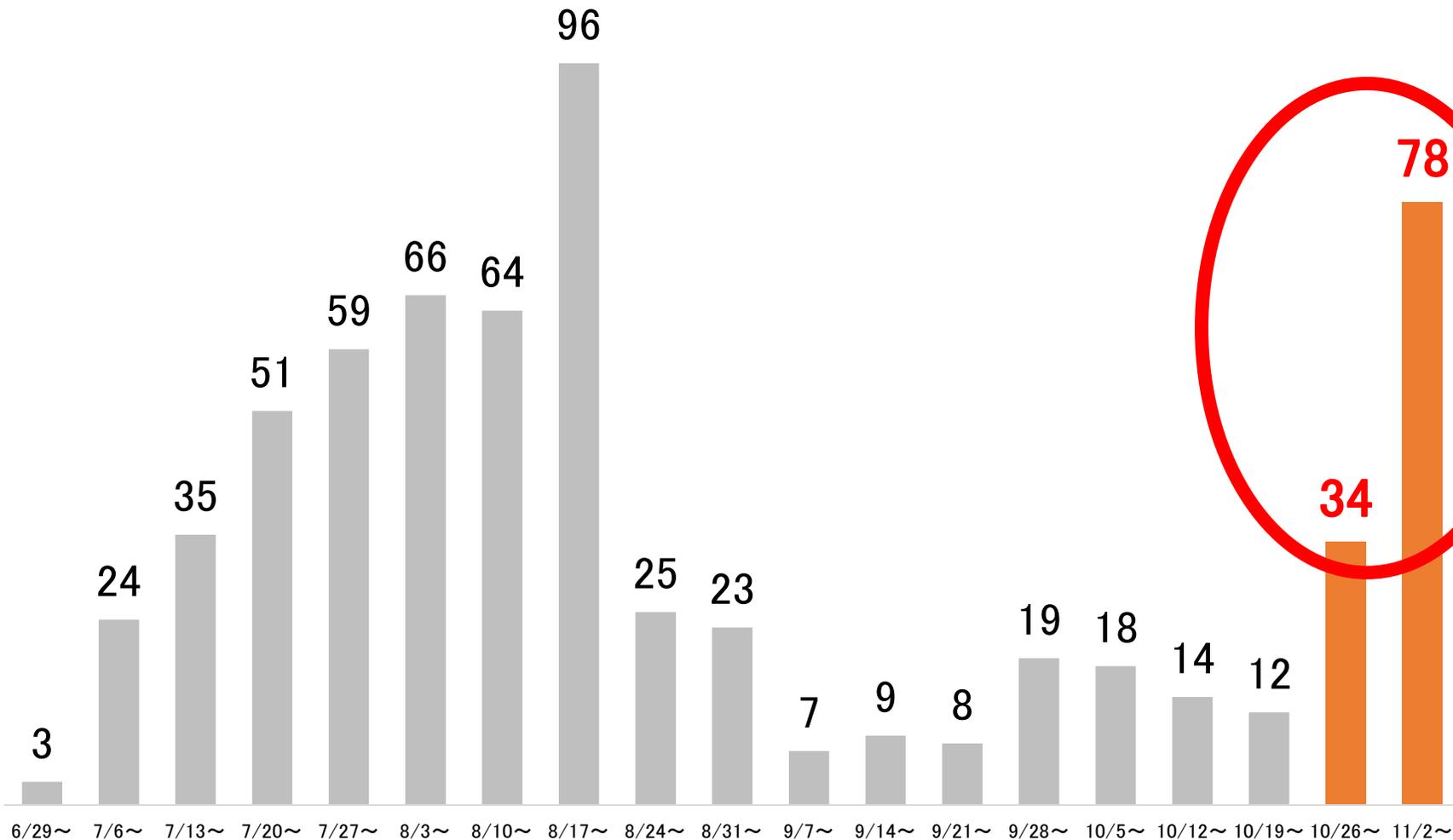


奈良県における 新型コロナウイルス感染症の 最新の感染状況をふまえた 県民のみなさまへのお願い

本資料は7月以降の感染状況について、11月8日現在でとりまとめたものです。

新規感染者数は8月中旬をピークとして減少し、ほぼ横ばいでしたが、10月下旬頃から増加傾向に転じています



1次感染者の感染経路は、ほとんどが大阪関連です

4次感染者,2名,0%

3次感染者,24名,4%

2次感染者
247名,38%

1次感染者
205名,32%

全感染者
645名

感染元調査中
167名,26%

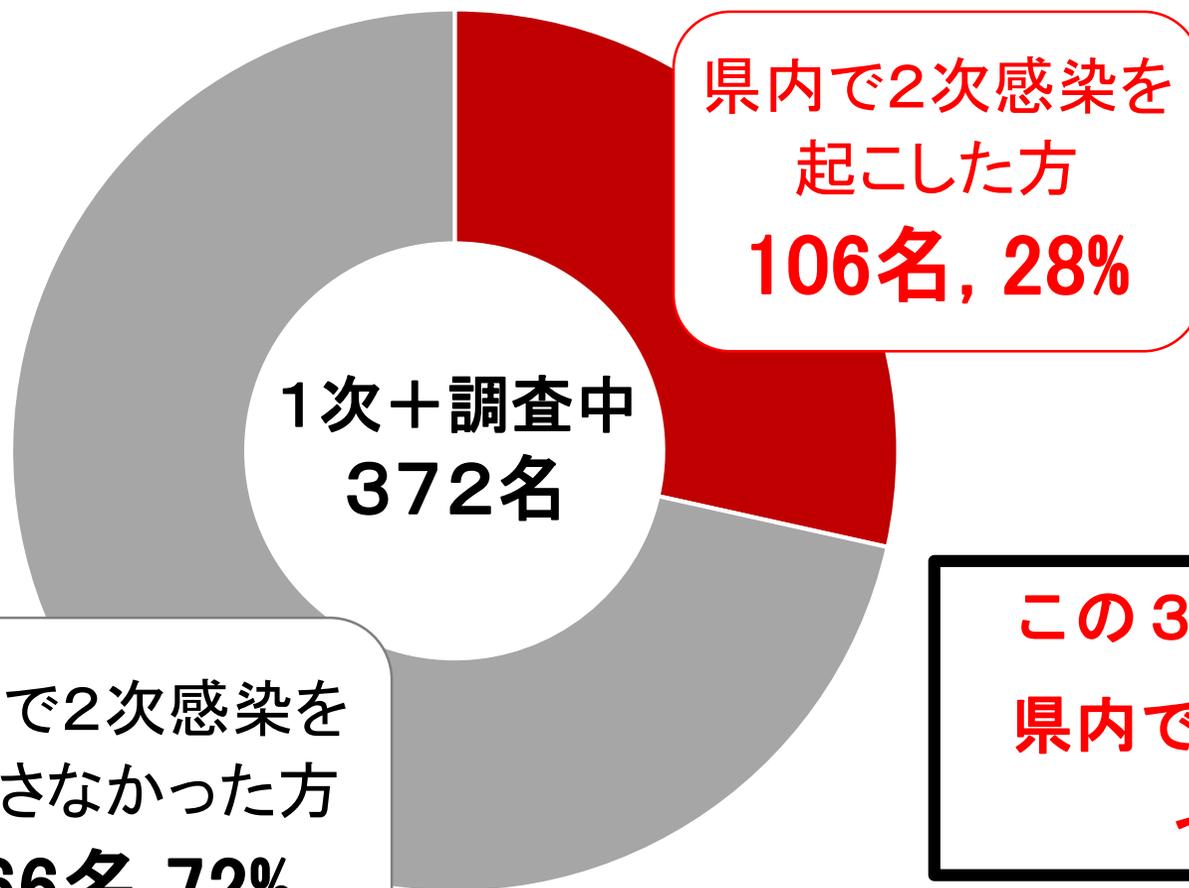
1次感染者の約8割

大阪関連	162名
大阪に行って感染	152名
大阪から来た方から感染	10名
大阪以外に行って感染	29名
大阪以外から来た方から感染	14名

大阪に通勤・通学	59名
大阪以外に通勤・通学	3名
県内に通勤・通学	78名
その他	27名

これまでのところ
県外からの観光客が
感染元となった事例は
ありません

1次感染者（205名）と感染元調査中の者（167名）
合わせて372名のうち、
県内で2次感染を起こした方は約3割です

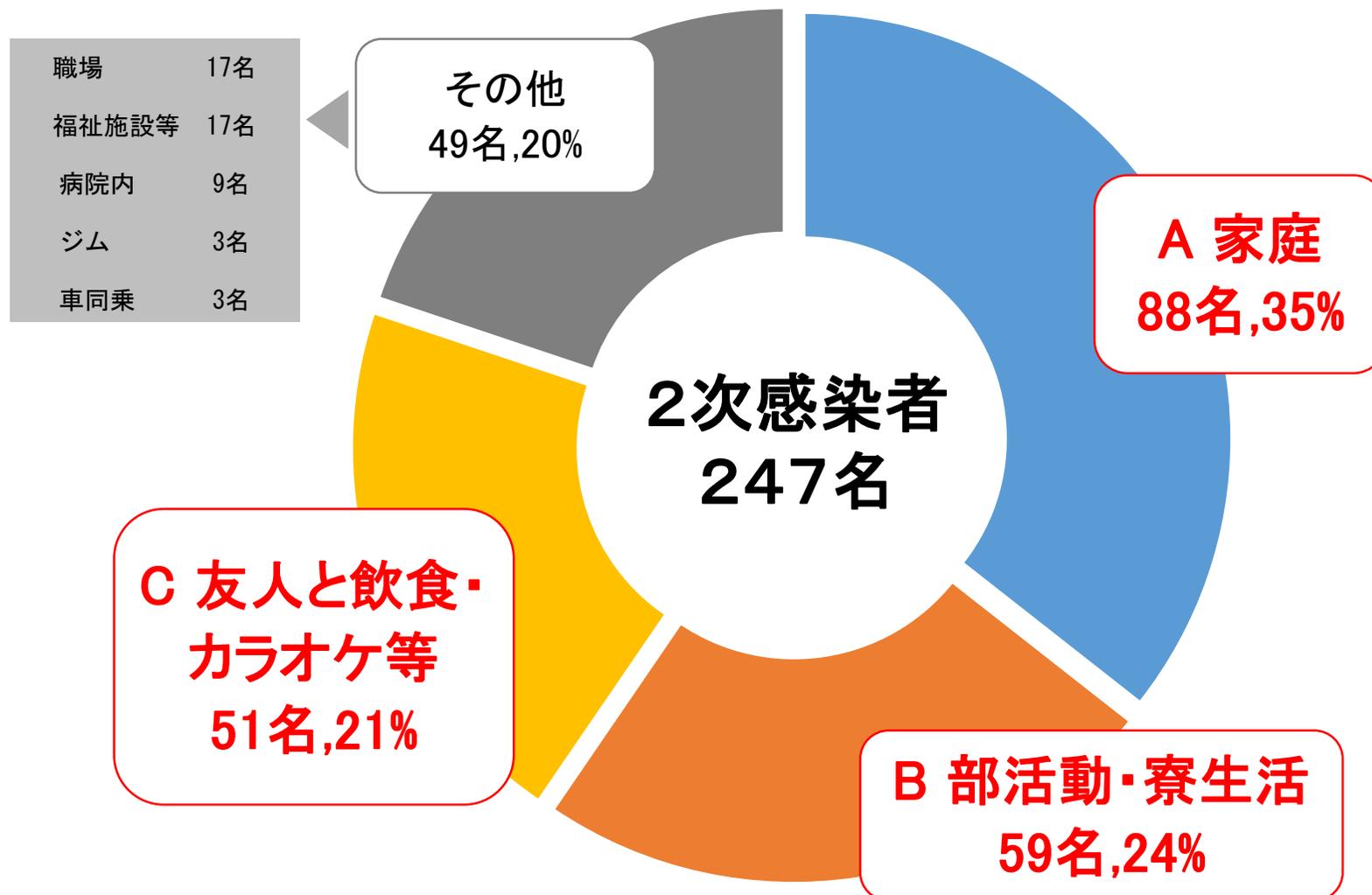


県内で2次感染を
起こさなかった方
266名, 72%

県内で2次感染を
起こした方
106名, 28%

この3割を減らすことが
県内での感染拡大防止に
つながります

**2次感染では、家庭、部活動・寮生活、友人と
飲食・カラオケ等による感染が8割を占めています**



入院病床の占有率は**20%**、
宿泊療養の占有率は**5%**となっています

入院及び宿泊施設の利用状況(11月8日現在)

入院対応可能数	467床
占有者数	93名
占有率	20%

宿泊療養室数	108室
占有者数	5名
占有率	5%

県民のみなさまへのお願い

A. 家庭では

- 風邪症状や味覚・嗅覚障害などがある場合、また大阪などで感染リスクが高い場所に出入りした場合は家族と生活を分離

B. 部活動・寮生活では

- 風邪症状や感染したリスクがある場合
 - ・ 部活動に参加させない
 - ・ 寮では全員の個室管理を徹底

C. 友人と飲食・カラオケ等では

- 風邪症状や感染したリスクがある場合は参加しない

県民のみなさまには
感染拡大防止に十分に注意して
観光や食事を楽しんでください